

宇宙戦略基金 実施方針案（経済産業省計上分）について

令和6年4月

経済産業省 製造産業局

航空機武器宇宙産業課宇宙産業室

産業構造審議会 製造産業分科会 宇宙産業小委員会における議論

- 3月25日（月）に第1回、4月15日（月）に第2回 宇宙産業小委員会を開催し、経済産業省が宇宙戦略基金で実施すべきテーマについて議論。
- 特に緊要性が高い「衛星コンステレーションビジネスの加速化」「民間ロケットの輸送能力強化」「衛星データ利用ビジネスの促進」の3つの課題に対応する5つのテーマに取り組んでいくことについて合意を得た。

■ 主な議論の内容

【テーマの選定について】

- 緊要性の高いテーマを抽出のうえ資金配分されており、全体として賛成。
- 経済産業省として産業振興を意識し、多くを補助のテーマに振り分けられたことは、民間事業者のコミットメントを引き出す上で良い方向。
- 日本が強みを持つ他の産業分野との連携や、非宇宙分野の参入促進が重要。

【事業の推進について】

- ステージゲート審査について、関係者の負担に配慮しつつ適切に規律を働かせていく必要がある。技術の進捗だけではなく、ビジネス化に向けた取組の進捗を確認することが重要であり、評価項目を明確化し、実施者側と共有しておく必要がある。
- ステークホルダー評価のシステムは重要なポイント。社会実装の出口に関する目標を設定し、それを担保するものとして、投資家・金融機関やユーザー候補からの評価が、ステージゲート審査など、中間的な評価の中でも活用されるとよい。

【個別テーマについて】

- 「商業衛星コンステレーション構築加速化」について、観測、通信等、衛星コンステレーションの種類によって、想定顧客、技術成熟度等が異なり、最適な支援の仕方、ステージゲート審査の基準も変わりうる。コンステレーションの特性も考慮に入れ、画一的な対応をするのではなく、事業者の事業計画を見ながら柔軟性のある運用ができることよい。
- 顧客の獲得も含め、事業化し、商業衛星としてのコンステレーションが最終的に成立することを出口とすべき。また、衛星コンステレーションは、官需だけでカバーすることは困難で、海外へ展開していく必要がある。宇宙基本計画でも謳っているとおり、海外に打って出る人たちを支援していくことが重要。
- 「衛星サプライチェーン構築のための衛星部品・コンポーネントの開発・実証」について、「事業終了後3年以内に70%以上社会実装されることを目指す」という目標を示したことは出口目標として重要なポイント。

宇宙戦略基金で経済産業省が実施する取組①

衛星コンステレーションビジネスの加速化のための取組

【衛星】商業衛星コンステレーション構築加速化

【支援総額】950億円

【支援期間】7年以内

【採択予定件数】3～5件程度

光通信、小型SAR、小型多波長等の衛星コンステレーション構築を目指す事業者が、量産・打上げ等のスピードを加速させることにより、衛星の機能・性能を段階的に向上させ、衛星コンステレーションの構築及びそれを活用したサービスの社会実装が早期に実現できるよう、その技術開発を支援する。



衛星コンステレーション

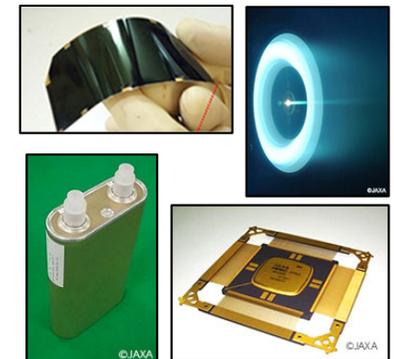
【衛星】衛星サプライチェーン構築のための衛星部品・コンポーネントの開発・実証

【支援総額】180億円

【支援期間】6年以内

【採択予定件数】10件程度

衛星のサプライチェーンの課題（性能、価格、調達自在性等）を解消し、衛星産業全体の自律性を確保し、競争力を強化するため、我が国の衛星サプライチェーン構築上、重要となる部品・コンポーネントの技術開発・実証支援を行う。



出典：JAXA

宇宙戦略基金で経済産業省が実施する取組②

民間ロケットの輸送能力強化のための取組

【輸送】固体モータ主要材料量産化のための技術開発

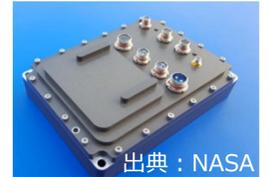
【支援総額】48億円
【支援期間】5年程度
【採択予定件数】1件



我が国が技術的蓄積を有し、基幹ロケット及び民間ロケット双方で活用される**固体モータの量産化**のボトルネックとなっている**主要材料の製造能力強化**の他、**推進薬製造工程の短縮・高度化**に資する**技術開発**を実施する。

【輸送】宇宙輸送システムの統合航法装置の開発

【支援総額】35億円
【支援期間】7年以内
【採択予定件数】1件



地上の管制設備・管制要員・運用コストの大幅な縮減やロケット飛翔時の安全確保等につながる、**自律飛行安全管制ソフトウェア**を搭載した**小型・低コスト・高性能な統合航法装置**及び**自律飛行安全管制システムの地上検証基盤の開発**を実施する。

衛星データ利用ビジネスの促進のための取組

【衛星】衛星データ利用システム海外実証（フィージビリティスタディ）

【支援総額】10億円 【支援期間】2年以内 【採択予定件数】5件程度

衛星ソリューションビジネスを早期に社会実装するため、**グローバルな市場展開を見据え**、海外の政府機関や現場ニーズの把握、事業スキームの精緻化等のための**フィージビリティスタディ**を実施する。